

三菱 UFJ リース株式会社
三菱オートリース株式会社
株式会社山武

EV による CO2 排出削減クレジットの創出事業が事業承認を取得

～EV 利用による国内クレジット制度を活用したプロジェクトとしては、初の事業承認～

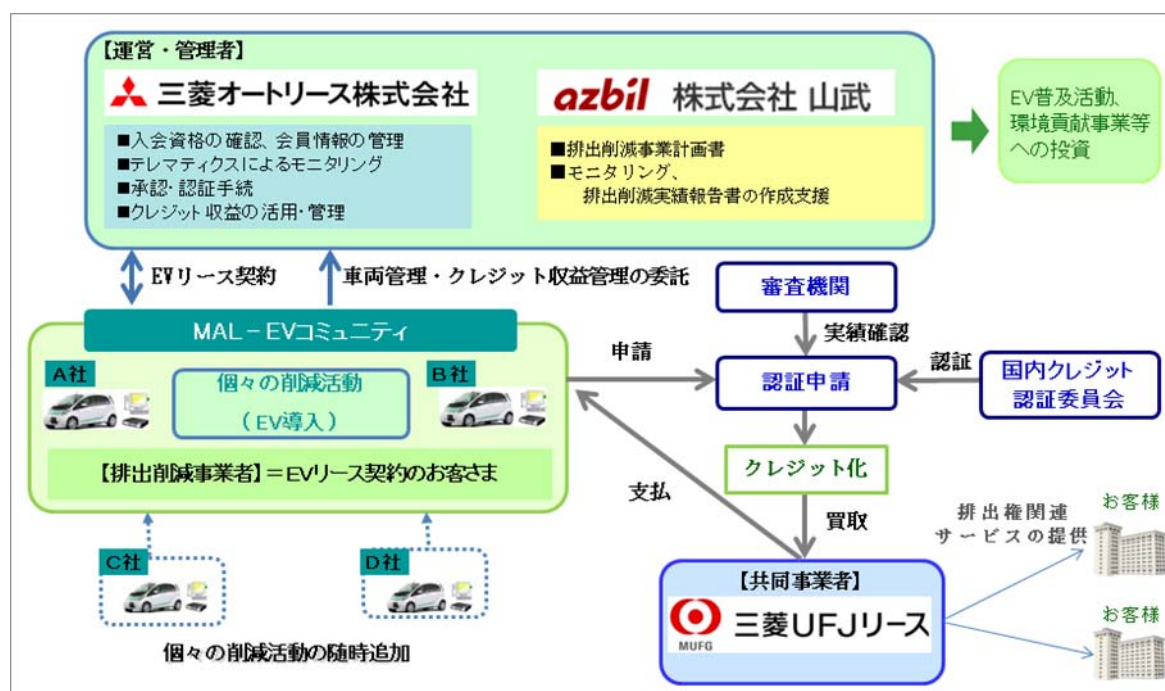
三菱 UFJ リース株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:村田隆一、以下「MUL」)、三菱オートリース株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:藤川純太、以下「MAL」)、株式会社山武(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:小野木聖二、以下「山武」)が共同運営する電気自動車(以下「EV」)を利用した CO2 排出削減クレジット(排出権、以下「クレジット」)の創出事業について、今般、経済産業省より正式に事業承認を受けましたのでお知らせします。EV による国内クレジット制度を活用したプロジェクトとしては、国内で初めての事業承認となります。

この事業承認を受け、MAL は本事業に参加する会員の入会受付を開始します。

1. 事業内容

本事業は、EV リースをご利用のお客様が任意参加するコミュニティを設立し、MAL が EV 利用による CO2 排出削減量を集計・管理・バンドリング(取りまとめ)を行い、国内クレジット認証委員会の認証を受けてクレジット化いたします。事業開始にあたり、「第 14 回国内クレジット認証委員会」(8月2日開催)へ事業計画書を提出し、「第 15 回国内クレジット認証委員会」(10月1日開催)において経済産業省より事業承認を受けました。認証に向けては、同制度において豊富なノウハウを有する山武と MAL が連携して申請し、MUL は今後、認証された排出権を買取り、EV による国内クレジットに関心の高いお客様へ排出権関連のサービスをご提供いたします。

【事業スキーム図】



2. 今後の予定

今回の事業承認を受けて、MALはEVコミュニティ会員の入会受付を開始し、山武とともに入会希望企業の資格確認を行います。11月上旬を予定している第1回の入会企業の確定後、会員各社のEVに装着されているMALのEVテレマティクスサービスの収集データから各EVのCO₂排出削減量を一定期間算定し、報告書を作成のうえ、指定機関の審査を経て今年度内を目途に国内クレジット認証委員会へクレジット認証申請を行います。認証されたクレジットはMULが買取り、「EVコミュニティ」はその売却代金をEV普及活動や環境貢献事業へ活用する予定です。

【 国内クレジット制度(国内排出削減量認証制度)について 】

詳細は以下ホームページをご参照ください。

<http://jcdm.jp/>

【 会社概要 】

商号	三菱UFJリース株式会社		
本社	〒100-6525 東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング		
事業内容	総合ファイナンスカンパニーとして、リース・レンタルをはじめ、環境関連サービス、不動産関連サービス、海外展開サポート、中古機器売買等、幅広い商品サービスをご提供しています。		
設立	1971 年 4 月 12 日	資本金	33,196 百万円

商号	三菱オートリース株式会社		
本社	〒108-8411 東京都港区芝五丁目 34 番 7 号 田町センタービル		
事業内容	三菱 UFJ リースと三菱商事が折半出資するオートリース会社として、従来の金融機能を超えて、自動車に関する幅広い分野におけるソリューションを提供しております。		
設立	1972 年 1 月 27 日	資本金	960 百万円

商号	株式会社山武		
本社	〒100-6419 東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビル		
事業内容	azbil グループの中核として、“計測と制御”の技術をもとに、人々の安心・快適・達成感と地球環境への貢献をめざす「人を中心としたオートメーション」を提供しております。		
設立	1949 年 8 月 22 日	資本金	10,522 百万円

【 本件に関するお問い合わせ先 】

三菱UFJリース株式会社 広報IR部	担当:山西、楠	TEL:03-6865-3002
三菱オートリース株式会社 経営企画部	担当:大林、八束	TEL: 03-5476-0112
株式会社山武 ビルシステムカンパニー マーケティング本部	担当:福田	TEL:03-6810-1973